

育てよう大野っ子

～調査結果からみた
大野っ子のすがた～

今年4月に行われた、全国学力・学習状況調査の結果の概要をお知らせします。調査の対象は、小学6年生と中学3年生です。

1 教科に関する調査結果

	比較対象	国語	算数		比較対象	国語	数学	英語
小学生	全国平均	○	◎	中学生	全国平均	△	○	△
	県平均	○	○		県平均	△	△	△

本市の平均正答率が全国平均や県平均と比べて

◎…2ポイント以上高い ○…±2ポイントの間 △…2ポイント以上低い

		良好だった点	課題とその改善策
小学生	国語	送り仮名に注意して、漢字を文の中で正しく使うことができます。中心となる語や文を見つけて要約することもできます	複数の資料を読み取り、条件を満たして自分の考えを書くことに課題があります。さまざまな読み物に触れ、多くの人との対話を通して自分の考えを整理し、意見を発信することが大切です
	算数	基本的な計算を正確に解くことができます。実生活の場面で変化していく数量を表に表すこと、数量の変化の特徴を表中の数値を用いて表現することができます	図形から面積の公式に必要な要素を見いだすことや筆算と式、図を関連させて考えることに課題があります。公式や筆算の解き方だけでなく、その意味を図や式など多様な方法で考えることが必要です
中学生	国語	質問する場面において、目的や場面に応じて質問内容を検討し、対話から大体的内容を捉えて自分の考えをまとめることができます	文章の構成や展開、表現の効果について考えることに課題があります。文章やスピーチを見聞きする際、構成や展開、引用などの効果に着目し、自分の表現にも生かしていくことが大切です
	数学	基本的な乗法の計算の技能が身に付いています。表やグラフから必要な情報を適切に読み取ること、グラフが表す意味を問題に即して解釈することができます	図や証明の意味を読み取り、条件に合うように数学的に説明することに課題があります。さまざまな課題に取り組み、対話を通して多様な意見に触れる中で、数学的に説明する力を伸ばすことが大切です
	英語	英語を聞いて情報を正確に聞き取り、短い説明や文章の要点を捉えることができるなど、「聞く力」が育ってきています	英語を読んで自分の考えとその理由を書いたり、状況に合わせて英語を適切な形に変えたりすることに課題があります。日常的な話題において、短文を読み取ったり書いたりすることが必要です

2 生活や学習に関する調査結果

		良好だった点、本市の傾向	
小中学生	○朝食を毎日食べている子が多いです	○平日、休日ともに学校の授業時間以外に勉強している時間が少ないという課題があります	○本を読む時間が少なく、図書館や図書室の利用頻度が低いという課題があります
	○「人の役に立つ人間になりたい」と思う子や「将来の夢や目標を持っている」子が多いです	○ICT機器を使うことは勉強の役に立つと考え、よく使用しています	

3 今後の四つの取り組み

- 子どものやってみたいを実現
- 基礎的知識、技能を発揮する場の実現
- 自分の考えを持つ、思いを発信する機会を
- さまざまな人と交流、さまざまな体験を

学校と家庭、地域で協力し、優しく、賢く、たくましい大野っ子を育てていきましょう！

☎ 教育総務課 (☎64・4827)